



NATURE DESIGN

ニュース

2012年 3月号



森の神様に会いに行こう

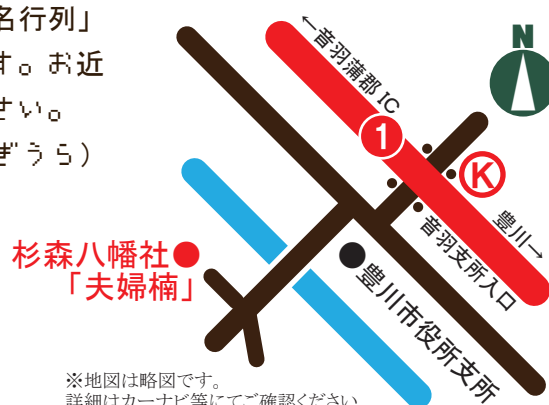
森には神様がいらっしゃいます。
数百年、時には千年以上もの
長き時間を、ただじっとそこにいて、
森を、いのちを、守りつづけてくれました。
さあ、みなさん森の神様に
会いに行きましょう。

豊川市音羽支所近くの『杉森八幡社の夫婦楠』をご紹介します。
樹高20m、目通り7.1mと6.6m、樹齢1000年の豊川市指定天然記念物です。
ほぼ同じサイズの大クスノキが接近して並び立っています。根元付近で合体しているので、
「夫婦楠」と名付けられています。2本の楠には、細いしめ縄が「8」の字に掛けられて、
契りを表しているような感じでした。2本共に樹勢も良く、根元はタコ足のように力強く
根張りしています。これからも寄り添いながら末永く時間を重ね続けて欲しいです。また
夫婦楠の傍に、もう1本の御神木があります。兄弟かな？と、思わせるような印象です。
杉森八幡社は、毎年7月の第2日曜日に「大名行列」
を模した行事が行なわれることで有名だそうです。お近
くの方も、そうでない方も是非訪れてみてください。

【道案内】

岡崎から国道1号線を豊橋方面に進み、
「音羽市所入口」の交差点を右折すると、
豊川市役所支所に突当ります。
そこを右折したら直ぐに左折します。支所沿い
に進み、橋を渡ります。交差点の所を右折し、
真直ぐに進むと八幡社になります。

(すぎうら)



(豊川市赤坂町西縄手15番地 杉森八幡社内)



NATURE DESIGN

岡崎製材株式会社